

学舎に集ふ

知識を得る手段はたくさんある。

参考書・インターネット・塾・家庭教師……
 独学するなら わざわざ学校に行く必要もない。

では、なぜ「学校」というしくみがあるのだろうか。

学校には、英語や数学などの勉強以外に
 学ぶべき、大事なことがあるからだ。

それは、社会でどう行動するか、他人とどう
 かわっていくかの基本的な知恵を身につける
 ことだ。

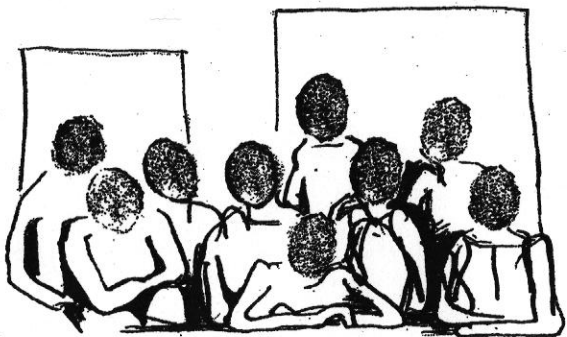
人とのかわりには、おもに学校で同じ年ごろの
 仲間とのつきあひの中で学んでいくことになる。

そこでは様々な人間関係が生まれ、困難さ
 伴う、相互理解の難しさがあり、時に対立や分裂を
 生む。

一方で体を動かし汗をかき、時に泣き笑ひしながら仲間と一緒に
 行動する楽しさもある。

私がいつも君たちには言っている。学校は道場であり憩いの場だ。の所以だ。
 そこには教科書に載っていない大切なものがたくさんつまっている。

人口七十億人、出会う確率は七十億分の一。
 この福島二千という学舎での出会いの奇跡をぜひ生かしていく力にしていって
 ほしいものだ。



福二千
 校長室
 だよ

ほたる草

平成二十八年十月十四日(金)

NO. 16

赤い羽根
 働く胸に
 よく似合ふ
 川端豊子